

壬生川地区タウンミーティング開催報告

【日 時】 令和4年12月14日（水）19：00～20：30 【場 所】 壬生川小学校 多目的室

【参加者】 壬生川地区連合自治会長など全12人

市長、公民館長、市民生活部長、市民協働推進課長

【次 第】 1 開会 2 挨拶（壬生川地区連合自治会長）

3 市長挨拶・事業説明（別添資料）

4 事業説明：テーマ「地域づくり」

5 まとめ・閉会

概 要

【自治会長挨拶】

今年は、地域づくりについて行政から事業説明をお願いする。その他にも市が進める空き家対策の内容や、校区内にある各施設等の活用計画等があれば教えていただきたい。地域の皆さんからのご質問やご意見をよろしく願います。

事業説明：地域づくり

(1) 市民と進める地域づくりとは

- ①地域の暮らしを良くすること
- ②地域の暮らしを支えること
- ③地域の困りごとを解決すること
- ④地域の大切なものを守ること

(2) なぜ今地域づくりが必要なのか

少子高齢化・人口減少（30年間で約3万人減少するという推計値あり）により地域課題が複雑かつ多様化してきて、行政だけでは対応（解決）できないものが多くなった。
⇒例：役員の担い手不足、役員の高齢化・固定化・輪番制、若者の参加者が減少等。

(3) 持続可能な暮らしを実現するための新たな仕組み ～地域自治組織～

- ・概ね小学校区の中で活動する各種団体が横につながるイメージ。
- ・役割①自治会や各種団体だけでは対応できない課題を解決する。
- ・役割②自治会や各種団体の活動を支える・補完する。

(4) 話し合いの内容 ～ビジョンづくり・組織づくり～

- ・どんな地域にしたいのか
- ・地域の課題は何なのか
- ・地域にとって大切なものは何か
- ・どんな取り組みが必要なのか。 ⇒どんな体制で地域づくりをするのか

(5) 地域づくりの進め方

- ・地域づくり政策担当参事との打ち合わせ
- ・参事を講師とした講演会
- ・準備会での打ち合わせ
- ・グループに分かれて意見出し

参加者の発言要旨

市の発言要旨（及び対応）

地域づくりと自治会の関係

壬生川の場合、単位自治会数がとても多い。それをまとめないと地域づくりは進まないと思うのだが、このあたりをどうするのか教えてほしい。

小さな単位自治会をまとめるというやり方は行っていない。自治会はコミュニティとして大切なので、自治会を統合するというやり方は取らない。
自治会だけの集まりでもなく、その地域内で活動している団体（例えば自治会、交通安全協会、消防団、民生委員、婦人会）が横につながるイメージである。

参加者の発言要旨	市の発言要旨（及び対応）
地域の課題を解決	
<p>空き家が増え、商店が減少してきた。各活動団体の会員確保も難しくなっている。</p> <p>自分は桜井先生（地域づくり政策担当参事）の話を3回聞いた。（地域づくりコーディネーター養成講座を受講）</p> <p>「人口減少になればどうなるのか考えてほしい。いろいろなものが近い将来なくなるかもしれないことを身近に感じてほしい。単一の団体に解決できない問題は結構あるが、代表者が円卓で集まって相談したら、いい発想が出る可能性がある」と先生は言っていた。</p> <p>皆さんの知恵を拝借しながら、地域コミュニティができればいいなと自分は思っている。</p> <p>令和6年度からコミュニティスクール（地域とともにある学校づくり）開始という大きな変革を迎える。</p> <p>地域づくりが学校運営協議会のメンバーの皆さんと被るところが多いと思ひ、皆さんの話を聞いていた。</p> <p>地域をよく知る皆さんに協力いただいて、子ども達が更に地域を知り、誇りに思えるような学校づくりに取り組みたい。</p>	<p>地域づくりは人づくりと言うように、人材育成に力を入れており、毎年養成講座を3回シリーズで開催している。</p> <p>少子高齢化が進む中、5年後・10年後の地域を考えた時、地域づくりを進めている地区とそうでない地区では大きな差がある。</p> <p>地域が行政とパートナーシップ協定を結び（橘・大町・田滝の3地区が締結済）、対等な立場で真剣に考えることで実際に動き始めている。</p>
その他：公園の管理委託業務の見直し	
<p>20年以上公園の管理を行っているが、管理費の金額が一度も上がっていないので検討してほしい。</p> <p>また、随分前から公園内に建っている掃除道具を入れる倉庫のガラスを割られたことがあるが、公的に設置したものではないので、市では補償できないと言われた。</p>	<p>他の自治体では、公園などの管理業務を地域自治組織が請け負い、活動資金に充てているという事例もある。金額については、一度預かり、担当課から連絡させる。</p> <p>【後日確認】 公園の維持管理委託費について検討した結果、他公園の管理方法も考慮し、現時点では対応できかねる。</p>
その他：旧西条西警察署跡地の活用	
<p>旧西条西警察署跡地の活用はどのような状況か。また、今後活用の目途が立っているのか教えてほしい。</p>	<p>県の所有地（約2,500㎡）であるが、市が活用でき、緊急避難場所「防災ひろば」として整備した。広く市民の皆さんが多目的・多用途に活用できる状態になっている。</p> <p>ただ、現状は防災倉庫のみで、トイレや休憩所もないので、利用しづらいという意見があることも承知している。</p>
<p>多用途に使ってよいということだが、石がたくさんあり、ボールを蹴っても転がらない。現場を一度みてほしい。</p>	<p>（後日現場確認済）皆さんが十分に満足できる状態ではないのかもしれないが、使い方については、皆さんとの話し合いになってくると考える。</p>
その他：旧壬生川中央幼稚園舎（壬生川公園横）の今後	
<p>以前児童クラブとして利用していた旧壬生川中央幼稚園舎は、現在使用されていない。建物も老朽化しており、公園の横にあることから防犯上心配である。撤去等の予定はあるのか。</p>	<p>平成30年2月に児童クラブを小学校の中に移転後そのままの状態が続き、ご心配をおかけしている。内部で検討した結果、撤去にも費用を要するので、公共施設再編整備のための基金を使って、令和8年度末までには跡地を売却する方向で事務を進めている。</p> <p>防犯上問題があれば、対策を考えなければならない。</p>

参加者の発言要旨	市の発言要旨（及び対応）
その他：壬生川校区内の消防団の合同詰所の候補地	
<p>旧西条西警察署跡地を消防の詰所にできないか。壬生川地区の分団を一つに集約するのであれば、この跡地がちょうどいいと思った。</p>	<p>例えば、旧西条西警察署跡地を壬生川分団拠点施設にという話でいくと、位置的に適しているのかどうか、また、地元自治会等の皆さんの考えを大事にしながら、今後どうしていくかを考えていってほしい。</p> <p>旧壬生川中央幼稚園跡地等の市有地を活用するという視点は良いと思う。</p> <p>ただ、スケジュールを前倒しするには全体の計画の中での判断になるので、整備計画の見直しが必要になるだろう。</p>
<p>地区内に4つある分団詰所（壬生川、大新田、喜多台、明理川）をひとつに統合ということで動いている。市全体の計画の中では、壬生川分団拠点施設の整備予定はまだ先であるが、自分が分団幹部で在籍している間に課題を解決して、次の世代に引き継ぎたい。</p> <p>自分は、旧西条西署跡、旧壬生川中央幼稚園跡、旧保健所跡が壬生川分団拠点施設の候補地になると考えている。本日、旧幼稚園跡地が令和8年度までに売却になるという話を聞き、分団としても早めに候補地を絞っておかないといけないと思った。</p> <p>合意が取れた地区から整備を進めることができるなら、すぐにでも動きたい。</p>	
その他：周桑病院別館の活用	
<p>周桑病院別館（旧精神科病棟）を今後どのようにしていくのか。方針が決まっていれば教えてほしい。</p>	<p>医師不足により精神科医の確保ができず、平成19年から周桑病院精神科は休止状態で、再開はなかなか難しい。</p> <p>別の施設に変更をというご意見を頂いているものの、国の補助金の返還条件もあり、施設の改修も含め多額の費用が発生する可能性が高く、用途変更ができず、今の状態が続いている。</p>
その他：市が進めている空き家対策の内容を教えてください	
<p>【市の発言要旨】 主な対策は、「除去」、「管理」、「活用」の3つの視点で進めている。</p> <p>①「空き家等管理代行サービス」 市と協定を結ぶシルバー人材センターが管理を代行。空き家を定期的に巡回し、所有者へ現況写真を添えて報告する。</p> <p>②「空き家バンク」 利活用可能な空き家の賃貸・売却を希望する所有者からの申請により登録できる制度。空き家情報を市ホームページに掲載し、利用を希望する人に提供する。</p> <p>③「老朽危険空家除去事業」 沿道要件や建物老朽度などの一定の要件を満たし、老朽化で倒壊等の恐れがある危険な空き家について、解体費用の一部を補助。</p> <p>④「ブロック塀等安全対策事業」 危険なブロック塀について安全対策を行う所有者に対し、工事費用の一部を補助。</p> <p>・外観目視により廃屋等老朽度が著しく活用不可能なものを「老朽危険空家」と定めており、壬生川地区には27戸ある。（令和3年10月1日時点）</p> <p>・市全体では、平成27年度の実態調査で454戸あった老朽危険空家が、令和3年10月1日時点で、359戸まで減っている。</p> <p>・土地の上に一定要件を満たす住宅がある場合、土地の固定資産税の軽減が適用される。家屋を壊し更地にすることで、軽減前の本来の税額に戻る（高くなる）ため、解体することに消極的になるのは全国的な課題であると認識している。</p>	
<p>【まとめ】</p> <p><市長> 壬生川に住んで良かったと思ってもらえるようなまちづくりをしていきたい。行政もできることを市民の皆さんと一緒に取組んでいくので、地域の声をどんどんあげてほしい。</p>	

<当日の様子>

